

# アイデア投稿有料サイトから考える消費者製品開発

2010年8月

慶應義塾大学商学部  
濱岡豊研究会 9期生

40706936 河村茂樹  
40808474 斎藤芳充  
40809585 島川桂太郎

## 概説

近年、消費者参加型の製品開発が活発になりつつあり、アイデア投稿サイトである”Dell Ideastorm”などから生まれた製品が市場に流通し始めている。一般的に、それらのサイトではアイデア投稿は無償である。しかし一方で、消費者参加製品開発サイト”Quirky”はアイデア投稿に費用が発生し、投稿後製品になった商品の売上を投稿者と開発に参加した一般消費者に利益を還元するという他サイトにはないシステムを持つ投稿サイトである。この論文では”Quirky”の特性から仮説を設定し、検定した。その結果として、コメント数と売上に相関は見られなかったが、アイデア投稿に費用を課すことで消費者投稿サイトの新たな管理、運営方法を挙げることができ、これに基づいて消費者投稿サイトについての考察を述べている。

[キーワード] アイデア投稿料 参加者への利益還元

# A Case Study of “Quirky”: A Product Development Website Charging to Post a Product Idea Improve Quality of Idea?

August 2010

Keio University  
Hamaoka Seminar 9<sup>th</sup> student

40706936 Shigeki Kawamura  
40808474 Yoshimitsu Saito  
40809585 Keitaro Shimakawa

## Abstract

Thesedays, customer participation on product developing has been active. “Ideastorm”, managed by Dell is an example of this and pushes some products developed by consumers into market. Generally, we can post our ideas to the sites free of charge. But, “Quirky” is not the case. We must expense some money if post ideas to Quirky. And, this site gives profit got from its products to the consumers. Therefore, the correlation was not seen in the number of the comment and sales, but this article focused on “Quirky” characteristic and hypotheses were developed and tested. As a result of these, we get a new method of managing customer participation on product developing. At the last of article, we provide opinions about customer participation on product developing sites.

{Keywords} Idea posting fee, Distribution of profits to participants

## [目次]

|                            |    |
|----------------------------|----|
| 1. はじめに                    | 5  |
| 2. 事例研究                    | 6  |
| 2.1 事例研究の目的                | 6  |
| 2.2 Quirky                 | 6  |
| 2.3 Quirky 以外の消費者投稿型サイト    | 6  |
| 2.4 事例研究まとめ                | 8  |
| 3. 仮説設定                    | 9  |
| 3.1 リサーチ目的                 | 9  |
| 3.2 仮説設定                   | 9  |
| 4. 仮説検定                    | 11 |
| 4.1 仮説 1                   | 11 |
| 4.1.1 検定方法                 | 11 |
| 4.1.2 収集データ                | 11 |
| 4.2 仮説 2                   | 14 |
| 4.2.1 検定方法                 | 14 |
| 4.2.2 収集データ                | 15 |
| 4.2.3 データ収集結果と仮説立証         | 23 |
| 4.3 仮説 3                   | 24 |
| 4.3.1 検定方法                 | 24 |
| 4.3.2 調査結果                 | 24 |
| 4.3.3 ヒストグラム               | 26 |
| 4.3.4 回帰分析                 | 27 |
| 5. 仮説検定の結果                 | 28 |
| 6. 検定結果から得られる考察            | 29 |
| 6.1 仮説 1                   | 29 |
| 6.2 仮説 2                   | 29 |
| 6.3 仮説 3                   | 30 |
| 6.4 まとめ                    | 31 |
| 7. 今後の Quirky と消費者投稿サイトの展望 | 32 |
| 7.1 Quirky の展望             | 32 |
| 7.2 消費者投稿サイトの展望            | 33 |

|      |    |
|------|----|
| 参考一覽 | 34 |
| 付屬資料 | 35 |

## 1. はじめに

近年、商品を販売する対象であった消費者が、自分たちのアイデアを投稿しそれを元に製品開発を進めると言う、消費者参加型のアイデア投稿サイトが規模を拡大している。日本では「空想生活」や「たのみこむ」などがその好例であり、海外では”Dell Ideastorm”などが挙げられる。それらのサイトでは新製品開発の元になるアイデアを投稿によって募集し、それを新製品開発のヒントとしている。原則として、これらのサイトは消費者が投稿し、そのアイデアを企業が選択して採用するという形式をとっており、アイデア投稿側はアイデアを投稿することにリスクが伴わないことから、気兼ねなく自分の考え、商品デザインを投稿していくことができる。

一方で米国の **Quirky** という新興のアイデア投稿サイトはアイデア投稿に\$99の費用を課し、アイデアを募っている。このサイトは、これまでのアイデア投稿サイトの「無料投稿」という方式を否定しながらアイデアを集め、製品開発を行い、完成した商品の売上利益の3割をアイデア投稿者に還元する。また、製品の開発プロセスにも一般消費者が参加可能で、そのプロセス内で貢献が見られた参加者には完成した製品売上の一部を貢献度に沿って還元するという独自のシステムを構築している。

一般的にアイデアの投稿に費用はかからないというのが現状では常識である中で、**Quirky** の様なサイトが存在し、日々新商品を市場に発表していることは注目に値する。

そこでこの論文では **Quirky** の特質から仮説を設定・検定し、他の一般的なアイデア投稿サイトを比較した上で導ける考察によって、消費者投稿サイトについての私見を述べることを目的とする。

## 2.事例研究

### 2.1 事例研究の目的

ここでは、Quirky と、それ以外の代表的な消費者投稿型サイトを調査することで、より深く消費者投稿型サイトについて理解するとともに、その現状を知ることが目的とする。

### 2.2 Quirky<sup>1</sup>

『Quirky』は 2009 年に開設されたアメリカの新興消費者投稿型サイトである。アイデアの投稿に 99\$の投稿料が必要という珍しい形式をとっている。他の参加者からの投票によって、毎週 1 つの最優秀アイデア”product of the week”が決定され、製品化プロセスに送られる。製品化のプロセスはロゴデザイン、ネーミング、商品デザインなどに分けられる。それぞれのプロセスの中で、参加者は自らの意見をコメントとして投稿することができる。

製品化プロセスが完了したアイデアは、プレセール（予約受付）に入る。このプレセールにおいて一定の予約数を獲得すれば、『Quirky』内の通販サイトで販売が開始される。アイデア投稿者には売上利益の 30%が還元される。また、それぞれの製品化プロセスにおいて重要な意見を述べた参加者には、商品への影響度合に応じて売上利益が還元される。

### 2.3 Quirky 以外の消費者投稿型サイト

#### ①空想生活<sup>2</sup>

『空想生活』は、エレファントデザインが運用する商品開発コミュニティサイトである。消費者が投稿したアイデアについて他のユーザーの購入予約を集め、一定の票を集めたもののみが実際に製品化される。投稿料は無料で、多数の投稿によって質の高い製品を生み出す手法をとる。

---

<sup>1</sup> この事例は以下を参照してまとめた。

Quirky(<http://www.quirky.com/>)

<sup>2</sup> この事例は以下を参照してまとめた。

空想生活 | 空想生活について はじめての方に(<http://www.cuusoo.com/about/>)

## ②DELL Ideastorm<sup>3</sup>

『DELL Ideastorm』は、大手パソコンメーカーである DELL が開設しているサイト。ユーザーからの意見を募集し、そのアイデアに対して投票が行われる。最終的に意見が採用させるかどうかは、DELL の社員が決定する。

## ③My Starbucks Idea<sup>4</sup>

『My Starbucks Idea』は、スターバックスが提供するサイトである。『DELL Ideastorm』と同様にユーザーから新商品やサービスに関する意見を募集しており、その意見に対して投票することができるが、投票数が増えたからといって必ず採用されるわけではない。

## ④WePC.com<sup>5</sup>

『WePC.com』はユーザーが「理想の PC」についてのアイデアを交換するコミュニティサイトである。運営元は米 Intel と台湾の ASUS である。純粋に意見を投稿する他に理想の PC についてのアイデアを投稿するフォーマットが別に存在する。また、プロジェクトで大きな役割を果たしたユーザーに関しては、賞金が授与される。

---

<sup>3</sup> この事例は以下を参照してまとめた。

IdeaStorm(<http://www.ideastorm.com/ideaAbout?pt=About+IdeaStorm>)

<sup>4</sup> この事例は以下を参照してまとめた。

My Starbucks Idea | FAQs(<http://mystarbucksidea.force.com/ideaFaq>)

<sup>5</sup> この事例は以下を参照してまとめた。

WePC.com(<http://www.wepc.com/>)

## 2.4 事例研究まとめ

以上 4 つの事例と **Quirky** について図表 1 にまとめる。

図表 1 事例研究まとめ

| 事例                | 投稿料  | 投票機能<br>コメント<br>機能 | アイデア投稿<br>に対する賞金<br>利益還元 | コメント投稿<br>に対する賞金<br>利益還元 | 製品化           |
|-------------------|------|--------------------|--------------------------|--------------------------|---------------|
| Quirky            | 99\$ | 有                  | 有                        | 有                        | 週に 1 製品       |
| 空想生活              | 無料   | 有                  | 無                        | 無                        | 一定の得票         |
| DELL Ideastorm    | 無料   | 有                  | 無                        | 無                        | サイト開設者<br>が決定 |
| My Starbucks Idea | 無料   | 有                  | 無                        | 無                        | サイト開設者<br>が決定 |
| WePC.com          | 無料   | 有                  | 有                        | 無                        | サイト開設者<br>が決定 |

このように、消費者投稿型サイトは様々な種類が存在する。その中でも、アイデア投稿料がかかる **Quirky** というサイトは、前例のない特殊な事例であることは間違いない。これらの事例研究により、**Quirky** とその他サイトの特徴が明確になり、比較を容易にすることができると思われる。



### 3. 仮説設定

#### 3.1 リサーチ目的

現在の一般的なアイデア投稿サイトにおいて、アイデア投稿は無償である。しかし一方で、消費者参加製品開発サイト” Quirky” は、アイデア投稿が有料であるにも関わらず、規模、売上ともに成長を続けている。そこで、Quirky の持つシステムが消費者にどのような影響を及ぼしているのかを調べ、今後の消費者参加型製品開発サイトのあり方を探っていきたい。

#### 3.2 仮説設定

Wiesen(2010)は、「参加費用が高額であればアイデアを投稿したくてもしない人が出現し、価格が上がるほど参入障壁も上がる。」ということを描している。Quirky における投稿料は、ここでいう参加費用にあたり、アイデア投稿における参入障壁に繋がると考え、仮説 1 を設定した。

なお、ここでの投稿率とは、消費者参加製品開発サイトの全訪問者のうち、実際にアイデアを投稿した訪問者の割合と定義する。

**H1 : 99\$のアイデア投稿料は投稿率を減少させる。**

Wiesen(2010)はまた、「参加費用を課すことで、投稿者が自信のあるアイデアの投稿をする。」としている。仮説 1 と同様に、Quirky における投稿料は、ここでいう参加費用にあたり、投稿者が自信を持つアイデアのみが投稿されるようになることで、サイト全体のアイデアの革新性が向上すると考えた。

また、Quirky の持つ、有用なコメントに対する利益還元というシステムが、開発に対する消費者の創作意欲と参加頻度を向上させ、開発過程における有用なコメント数が増加すると考えた。このことが、完成商品の革新性、実用性の向上につながると想定し、仮説 2 を設定した。

**H2 : コメントに対する利益還元は、開発プロセスにおけるアイデアの革新性を向上させ、完成商品の革新性向上につながる。**

Quirky の持つ珍しいシステムの一つに、開発過程においてそれぞれコメントを求めるといったものがある。また、コメントに対して利益還元があり、有用なコメントが増加することも考えられる。開発過程段階でのコメントが多ければ、それだけ議論が活発化していると考えられる。これは製品の推敲が進み、質の向上につながり、結果売上にも影響を与えるのではないかと想定し、仮説 3 を設定した。

**H3 : 製品開発過程におけるコメント数と、売上には正の相関がある。**

## 4. 仮説検定

### 4.1 仮説 1

ここでは仮説1の検定を行う。

#### 4.1.1 検定方法

仮説 1 の検定方法として、**Quirky** と他の消費者投稿サイトの 2010 年 5 月における投稿アイデア数を集計し、それぞれを比較する方法を用いる。

しかし、単純比較ではサイト規模の違いによって投稿アイデア数が変化し、正しいデータを求めることができない可能性がある。従って、それぞれのサイトのアクセス数に着目し、各サイトの訪問者のうち、実際にアイデアを投稿した訪問者の割合を「投稿率」とし、その数字を比較した。

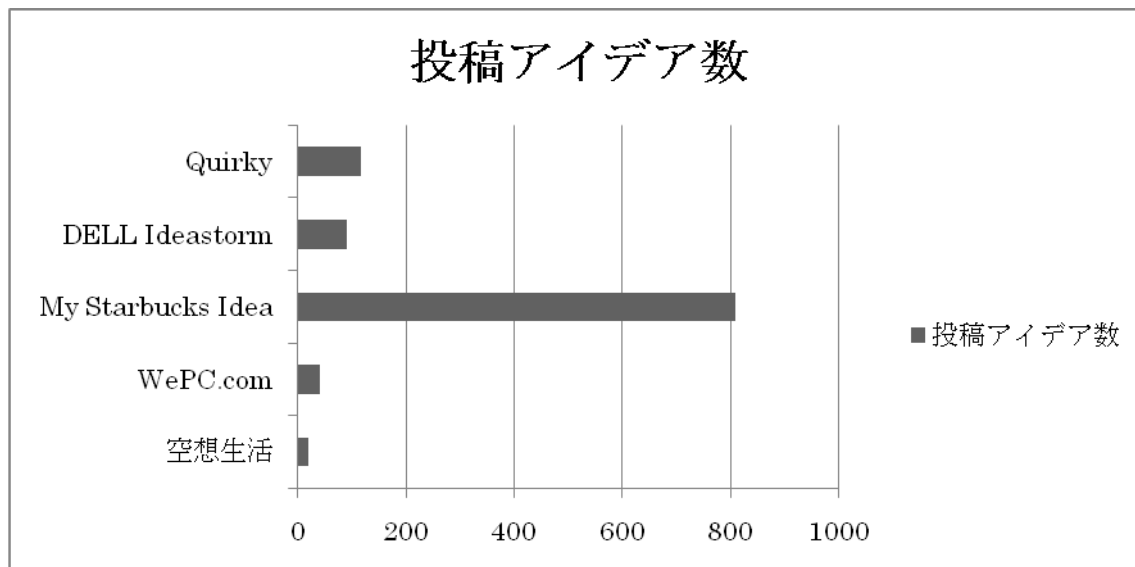
**Quirky** と比較するサイトとしては、**DELL Ideastorm**、**My Starbucks Idea**、**WePC.com**、**空想生活**を用いた。**Quirky** では製品のアイデアのみが投稿される。これに対して、**DELL Ideastorm** と **My Starbucks Idea** に関しては、店内レイアウトや、販売戦略、サポートに対する投稿も見られる。そこで **Quirky** と比較するために、製品開発カテゴリに属するアイデアのみを抽出し、集計した。

アクセス数の解析には **Compete**(<http://compete.com>)を用いた。

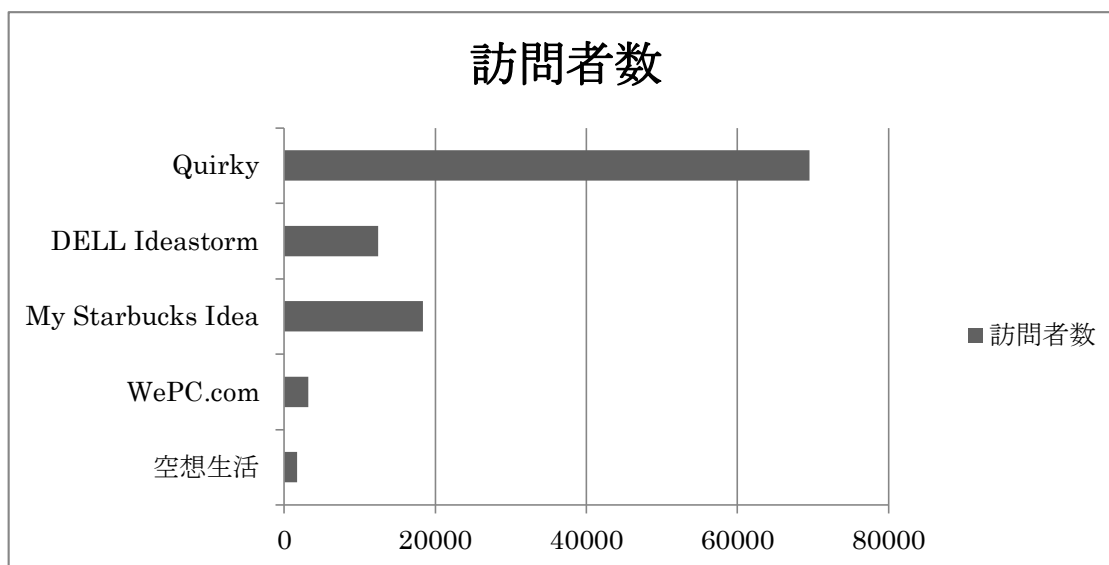
#### 4.1.2 収集データ

以下に示す図表2および図表3が収集データである。

図表 2 2010年5月における各消費者投稿サイトの投稿アイデア数



図表 3 2010年5月における各消費者投稿サイトの訪問者数



以上から得られたデータをまとめると、図表4となる。

この表から、Quirkyの投稿率は、差が小さいものでもDELL Ideastormの約6分の1、大きいものではMy Starbucks Ideaの約27分の1程度しかないとわかる。Quirkyと4つの他サイトとの違いは99\$の投稿料を課すか否かである。サンプル数が少ないため、統計的な検定はできないが、

H1：99\$のアイデア投稿料は投稿率を減少させる。

という仮説は採択されたとする。

図表4 集計結果から求められる投稿率

| サイト名              | アイデア数(人)   | 訪問者数(人)       | 投稿率(%)      |
|-------------------|------------|---------------|-------------|
| <b>Quirky</b>     | <b>117</b> | <b>69,516</b> | <b>0.16</b> |
| DELL Ideastorm    | 91         | 12,394        | <b>0.73</b> |
| My Starbucks Idea | 810        | 18,327        | <b>4.41</b> |
| WePC.com          | 41         | 3,143         | <b>3.30</b> |
| 空想生活              | 19         | 1,669         | <b>1.13</b> |

## 4.2 仮説 2

ここでは仮説 2 の検定を行う。

3 章にてとらえた **Quirky** の特徴として、

- ①コメントに対して利益が還元されることで参加者の創作意欲を高める
- ②コメントに対する利益還元を行うのは消費者投稿型サイトでは **Quirky** のみ

が挙げられ、参加した消費者の創作意欲が高まれば、参加する開発プロセスにおいてコメントを残す確率が高まり、その結果として開発商品の革新性に影響を及ぼすと考えられるので

**H2 : コメントに対する利益還元は、開発プロセスにてアイデアの革新性を向上させ、完成商品の革新性向上につながる**

という仮説を立案した。

### 4.2.1 検定方法

仮説 2 の検定方法として **Quirky** と他の消費者投稿サイトの特定の商品の開発プロセスにおけるコメントの単純集計を行い、それぞれを比較する方法を用いる。これにより、開発プロセスにおいてコメントに対する利益還元があるかどうかで商品の革新性に影響を及ぼすという仮説の検定を行う。

ただし、コメントの総数を比較してしまうと、そのサイトの知名度や規模によりコメント数に偏りが出てしまい、正しいデータを収集できない可能性がある。例えば、**DELL Ideastorm** と **Quirky** の比較では前者のアイデア投稿量が圧倒的に多く、また、有名企業が行っているサービスであるためにアイデア数に差が出過ぎてしまう。従って、コメント総数の比較ではなく、その商品の開発プロセスにおいて革新性を向上させたと考えられるコメントの集計を行う。

そのコメントを単純集計し、**Quirky** の商品とその他のサイトの商品開発プロセスにおけるコメント数の比較を行えば、コメントに対して利益還元をすることで商品開発における革新性向上につながっているかどうかの検証が可能であると考えられる。

なお、革新性については、消費者からアイデアを募集することで得られた、商

品改善につながる意見と定義する。

#### 4.2.2 収集データ

Quirky からは MacBook 専用電源コード巻き取り機 “PowerCurl”、iPad 専用ケース “Cloak”、イヤホンコードを絡まらないようにする道具 “Wrapster” のコメントを抽出する。また、Quirky ではない他のサイトから空想生活を選択し、開発商品である「ねこたまご」「ナナトサン」のコメントを抽出する。

抽出するコメントとして、商品の仕様に関するもの、デザインに関するもの、その他の主に 3 つを挙げていく。

#### Quirky1. PowerCurl

図表 5 PowerCurl 製品写真



出所)Quirky | PowerCurl

(<http://www.quirky.com/products/15-PowerCurl-Mac-Cord-Manager>)

PowerCurl は Macbook,MacbookPro 専用の電源ケーブルを巻き取るためのアクセサリであり、定価は 14.99\$。2010 年 6 月 19 日の段階で 4610 個を売り上げており、開発プロセスにおける総コメント数は 141 件であった。そのコメントの中から革新性に関わったと考えられるコメントを抽出し、以下にまとめる。

- ・商品の仕様に関するコメントで革新性に関わったと考えられるもの
  - コードを収納するためのケースをつけるべき
  - 商品のサイズを **65W** 電源に限定するべき
  - 排熱に問題はないか

など、合計 7 件が該当

- ・商品のデザインに関するコメントで革新性に関わったと考えられるもの
  - 〇〇色はないのか（カラーバリエーションについてのコメント）

など、合計 6 件が該当

- ・その他の分野のコメントで商品の革新性に関わったと考えられるもの
  - 詳細なアンケートを実施している
  - 商品のロゴ、デザインに関するもの（採用アイデアのみで 1 件）

以上 2 つを合計し、2 件が該当。

上記 3 点のコメントをまとめると、革新性に関わったと考えられるコメントは 15 件になる。



## Quirky2. Cloak

図表 6 Cloak 製品写真



出所)Quirky | Cloak

(<http://www.quirky.com/products/30-Cloak-iPad-Case>)

Cloak は iPad 専用収納ケースであり、定価は 54.99\$ である。2010 年 6 月 19 日の段階で 4801 個を売り上げており開発段階でのコメントは 775 件であった。そのコメントの中から革新性に関わったと考えられるコメントを抽出し、以下にまとめる。

- ・商品の仕様に関するコメントで革新性に関わったと考えられるもの  
→ケースの耐久性を高め、iPad の保護をさらに強化してほしい  
→ナイロン製にし、防水機能を持たせてほしい  
など、合計 24 件が該当
- ・商品のデザインに関するコメントで革新性に関わったと考えられるもの  
→○○色はないのか (カラーバリエーションについてのコメント)  
など、合計 2 件が該当
- ・その他の分野のコメントで商品の革新性に関わったと考えられるもの

→詳細なアンケートを実施している  
→商品のロゴ、デザインに関するもの（採用アイデアのみで1件）  
以上2つを合計し、2件が該当。

上記3点のコメントをまとめると、革新性に関わったと考えられるコメントは28件になる。

### Quirky3. Wrapster

図表7 Wrapster 製品写真



出所)Quirky | Wrapster Headphone Cord Organizer

(<http://www.quirky.com/products/31-Wrapster-Headphone-Cord-Organizer>)

Wrapster はイヤホンを巻き取り、絡まりを防ぐためのアクセサリであり、定価は6.5\$。2010年6月19日の段階で620個を売り上げており、開発プロセスにおける総コメント数は89件であった。そのコメントの中から革新性に関わったと考えられるコメントを抽出し、以下にまとめる。

・商品の仕様に関するコメントで革新性に関わったと考えられるもの  
→材質をプラスチックから金属に変更すべき

→イヤホンコードの長さに上手く対応させる必要がある  
など、合計 2 件が該当

・商品のデザインに関するコメントで革新性に関わったと考えられるもの  
→○○色はないのか（カラーバリエーションについてのコメント）  
→会社用、学校用などで使い分けができる様にデザイン、色を他に作るべき  
など、合計 6 件が該当

・その他の分野のコメントで商品の革新性に関わったと考えられるもの  
→商品のロゴ、デザインに関する投稿（採用アイデアのみで 1 件）  
以上 1 件が該当。

上記 3 点のコメントをまとめると、革新性に関わったと考えられるコメントは  
9 件になる。

以上が **Quirky** の製品の革新性に関わったコメントの抽出結果である。次に、  
空想生活の商品のコメント抽出結果を記述する。

## 空想生活 1.ネコたまご

図表 8 「ネコたまご」製品写真



出所)空想生活 ネコたまご

(<http://www.cuusoo.com/studio/user/012703/0001/commentall.html>)

ネコたまごは金属製のネコ専用のベッドであり、夏でも涼しくネコが過ごせることを目的とした商品である。定価は 22,222 円であり、この商品に関する売上個数は不明であるが、開発プロセスにおける総コメント数は 70 件であった。そのコメントの中から革新性に関わったと考えられるコメントを抽出し、以下にまとめる。

- ・商品の仕様に関するコメントで革新性に関わったと考えられるもの
  - 取っ手が必要
  - ヒーターなど、暖める装置もほしい

など、合計 3 件が該当

・商品のデザインに関するコメントで革新性に関わったと考えられるもの  
→よりシンプルにしてほしい

など、合計 2 件が該当

・その他の分野のコメントで商品の革新性に関わったと考えられるもの  
→特になし

上記 3 点のコメントをまとめると、革新性に関わったと考えられるコメントは 5 件になる。

空想生活.2 ナナトサン

図表 9 「ナナトサン」製品写真



出所)空想生活 清潔なお食事テーブル ナナトサン  
(<http://www.cuusoo.com/studio/user/019514/0001/>)

ナナトサンは通常の机に段差を持たせ、段差の高い方と低い方で使い分けをし、様々な用途に対応させた机である。定価は 29,900 円であり、この商品に関

する売上個数は不明であるが、開発プロセスにおける総コメント数は 64 件であった。そのコメントの中から革新性に関わったと考えられるコメントを抽出し、以下にまとめる。

- ・商品の仕様に関するコメントで革新性に関わったと考えられるもの
  - 機の段差の大きさを変えてほしい
  - 機のサイズを一人暮らし向けのサイズに変更する

など、合計 4 件が該当

- ・商品のデザインに関するコメントで革新性に関わったと考えられるもの
  - 特になし

- ・その他の分野のコメントで商品の革新性に関わったと考えられるもの
  - 開発者のホームページを見やすくしてほしい
  - 機のデザイン画がほしい

など、合計 3 件が該当

上記 3 点のコメントをまとめると、革新性に関わったと考えられるコメントは 7 件になる。

### 4.2.3 データ収集結果と仮説立証

4.2.2 から得られた結果を表にまとめると以下の様になる。

なお、緑で塗られた部分が **Quirky** の商品、赤で塗られた部分が空想生活の商品である。

図表 10 仮説 2 結果まとめ

|           | 仕様に関するコメント | デザインに関するコメント | その他のコメント | コメント数合計 |
|-----------|------------|--------------|----------|---------|
| PowerCurl | 7 件        | 6 件          | 2 件      | 15 件    |
| Cloak     | 24 件       | 2 件          | 2 件      | 28 件    |
| Wrapster  | 2 件        | 6 件          | 1 件      | 9 件     |
| ネコたまご     | 3 件        | 2 件          | 0 件      | 5 件     |
| ナナトサン     | 4 件        | 0 件          | 3 件      | 7 件     |

以上の図表から、**Quirky** の開発商品の方が空想生活の商品よりも革新性に結びつくと考えられるコメントが多いことが分かる。これについてもサンプル数が少ないため統計的検定ができないが、**Quirky** と空想生活の消費者の製品開発参加の違いは、コメントに対する利益還元があるかどうかであるので、

**H2 : コメントに対する利益還元は、開発プロセスにてアイデアの革新性を向上させ、完成商品の革新性向上につながる**

は採択されたとする。

### 4.3 仮説 3

ここでは、仮説 3 の検定を行う。

#### 4.3.1 検定方法

「製品開発過程コメント数」と「販売個数」との相関関係の有無をそれぞれ分析するため、Quirky において 2010 年 7 月 1 日までに発売されたすべての製品について調査を行った。

その結果について、「製品開発過程コメント数」を説明変数、「販売個数」を従属変数として回帰分析を行う。

なお、分析には統計ソフト SPSS を用いた。

#### 4.3.2 調査結果

2010 年 7 月 1 日時点で、43 製品が完成しており、そのうち 15 製品が販売中、28 製品がプレセール中となっている。そのデータが以下の図表 11 である。

なお、開発過程コメントとは、その製品アイデアが投稿されてから実際に製品化されるまでのコメントであり、製品の開発、改善に深く関わっているコメントである。総コメントとは、その製品アイデアが投稿されてから調査を行った 2010 年 7 月 1 日までのすべてのコメントであり、その製品の評価やレビューも含まれている。



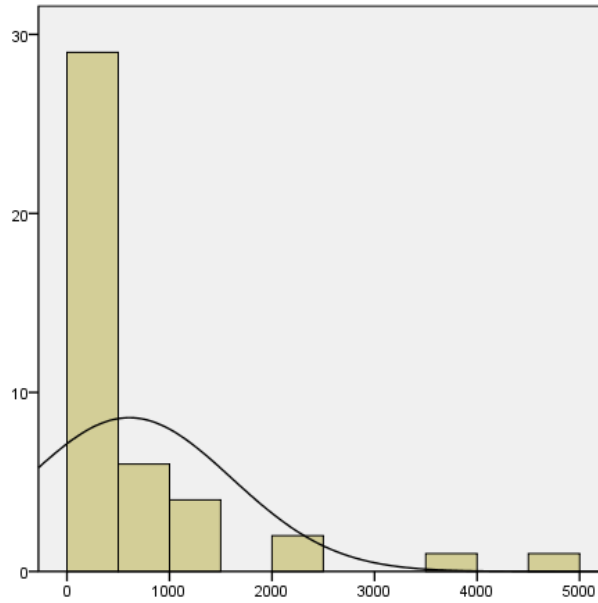
図表 11 Quirky 製品データ

| 製品名              | 価格(\$) | 販売日数<br>(日) | 販売個数<br>(個) | 総売上(\$)  | 開発過程コ<br>メント(件) | 総コメント<br>(件) |
|------------------|--------|-------------|-------------|----------|-----------------|--------------|
| Sling Back       | 15     | 391         | 665         | 9975     | 42              | 66           |
| Ouch Pouch       | 24.99  | 385         | 12          | 299.88   | 73              | 89           |
| Pressto!         | 29.99  | 377         | 121         | 3628.79  | 39              | 51           |
| SudoKID          | 14.99  | 362         | 144         | 2158.56  | 37              | 41           |
| Split Stick      | 24.99  | 347         | 458         | 11445.42 | 44              | 70           |
| Melon Master     | 27.99  | 328         | 18          | 503.82   | 44              | 47           |
| DigiDudes        | 20     | 320         | 1188        | 23760    | 86              | 98           |
| Watt Time        | 24.99  | 311         | 173         | 4323.27  | 27              | 32           |
| Scratch-n-Scroll | 14.99  | 296         | 2418        | 36245.82 | 30              | 59           |
| Kickster         | 14.35  | 291         | 173         | 2482.55  | 28              | 37           |
| PowerCurl        | 14.99  | 290         | 4664        | 69913.36 | 40              | 89           |
| LugeCubes        | 22.47  | 283         | 154         | 3460.38  | 20              | 24           |
| Cordies          | 12.99  | 270         | 2443        | 31734.57 | 84              | 134          |
| Q Brix           | 28.99  | 257         | 27          | 782.73   | 44              | 46           |
| Bobble Brush     | 12.99  | 247         | 820         | 10651.8  | 52              | 74           |
| StashCan         | 54     | 238         | 43          | 2322     | 41              | 43           |
| Beamer           | 38     | 234         | 1127        | 42826    | 67              | 118          |
| Qubicles         | 32     | 229         | 116         | 3712     | 37              | 44           |
| Yogurt By You    | 46.5   | 214         | 170         | 7905     | 66              | 69           |
| Petal Drops      | 5.25   | 201         | 620         | 3255     | 85              | 102          |
| Glow n Go        | 29     | 195         | 26          | 754      | 56              | 62           |
| Cable Caps       | 7.99   | 171         | 135         | 1078.65  | 53              | 57           |
| The Space Bar    | 48     | 166         | 1358        | 65184    | 78              | 137          |
| Travelstacks     | 19     | 160         | 90          | 1710     | 35              | 36           |
| JUS              | 32     | 153         | 47          | 1504     | 48              | 49           |
| Snow Shredder    | 67     | 147         | 22          | 1474     | 55              | 58           |
| Pen Zen          | 26     | 138         | 74          | 1924     | 104             | 106          |
| MugStir          | 12.99  | 135         | 671         | 8716.29  | 75              | 80           |
| Weigh To Go      | 33     | 125         | 190         | 6270     | 38              | 41           |
| Wrapster         | 6.5    | 116         | 864         | 5616     | 84              | 92           |
| Cloak            | 42     | 110         | 3671        | 154182   | 189             | 520          |
| Frosty Faces     | 25     | 102         | 12          | 300      | 104             | 106          |
| Click n Cook     | 35     | 86          | 785         | 27475    | 138             | 147          |
| Crafty Caps      | 7.99   | 83          | 172         | 1374.28  | 91              | 91           |
| Stem Garden      | 34     | 75          | 124         | 4216     | 36              | 36           |
| Broom Groomer    | 9.99   | 73          | 324         | 3236.76  | 66              | 67           |
| Switch           | 79     | 66          | 1497        | 118263   | 130             | 136          |
| Digits           | 11.99  | 62          | 106         | 1270.94  | 81              | 82           |
| HydraDuo         | 17.5   | 55          | 143         | 2502.5   | 152             | 155          |
| Cradle           | 52.5   | 52          | 62          | 3255     | 149             | 150          |
| Fit Kit          | 25     | 40          | 122         | 3050     | 70              | 71           |
| Bucket Buddy     | 9.99   | 17          | 62          | 619.38   | 74              | 79           |
| Keiro            | 79     | 12          | 32          | 2528     | 65              | 66           |

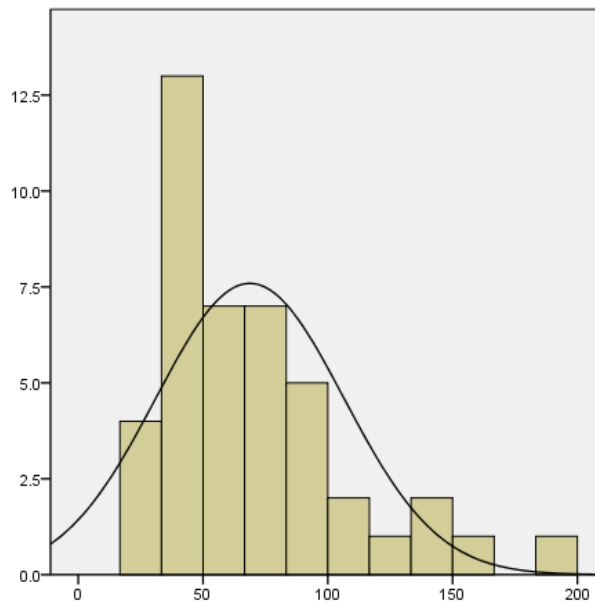
### 4.3.3 ヒストグラム

続いて、製品データの単純集計結果のなかから、仮説 3 に必要な数値である「開発過程コメント数」と「販売個数」のヒストグラムを図表 12 および図表 13 に記載する。

図表 12 開発過程コメント数のヒストグラム



図表 13 販売個数のヒストグラム



#### 4.3.4 回帰分析

「開発過程コメント数」を説明変数、「販売個数」を従属変数として単回帰分析を行う。なお、本研究では 10%有意水準を満たしたものについて相関があることを認めることとする。

図表 14 に示した回帰分析の結果、以下のようなことが言える。

従属変数「販売個数」に対し、説明変数「開発過程コメント数」は、10%水準で有意ではなく、正の相関を見ることはできなかった。

図表 14 販売個数と開発過程コメント数の相関についての回帰分析

| 係数 a     |          |        |       |
|----------|----------|--------|-------|
| モデル      | B        | t 値    | 有意確率  |
| (定数)     | 164. 878 | . 525  | . 603 |
| 開発過程コメント | 6. 443   | 1. 604 | . 116 |

a. 従属変数;販売個数  
注)有意確率 \*\*\* 1%水準で有意、\*\* 5%水準で有意、\* 10%水準で有意

開発過程コメント：係数は正だが、10%水準で有意ではなかった。

( $\beta = -.024, p = .116$ )

よって、

**H3**：製品開発過程におけるコメント数と、売上には正の相関がある

は棄却される。

## 5. 仮説検定の結果

4章での仮説検定より、仮説の検定結果は以下のようになる。

**H1 : 99\$のアイデア投稿料は投稿率を減少させる。**

→採択

**H2 : 99\$のアイデア投稿料とコメントに対する利益還元はアイデアの革新性を向上させ、完成商品の革新性もしくは実用性向上につながる。**

→採択

**H3 : 製品開発過程におけるコメント数と、売上には正の相関がある。**

→棄却

## 6.検定結果から得られる考察

この章では仮説の検定結果から、何が考えられるかを述べる。

### 6.1 H1：99\$のアイデア投稿料は投稿率を減少させる。

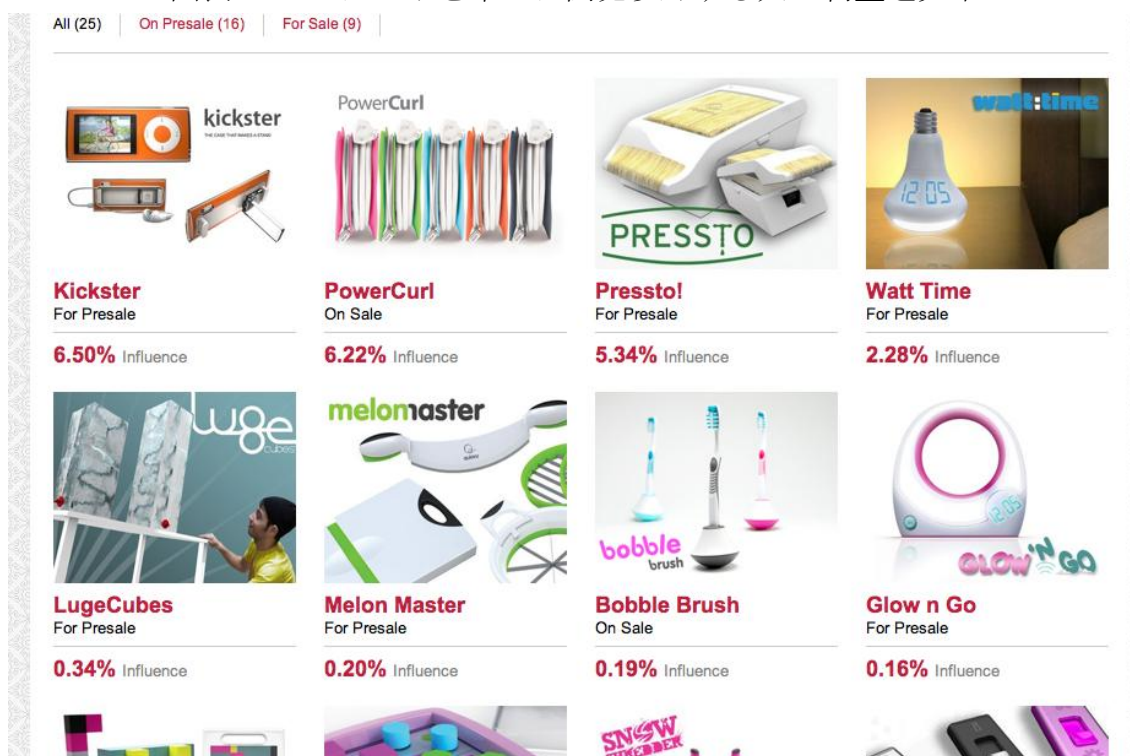
仮説 1 が支持されたことから、99\$の参加費用は参加を希望する消費者にとって大きな参入障壁の一つになっているということ、アイデア投稿に消極的になってしまうことが分かる。通常の消費者投稿サイトではアイデア投稿は無償であり、消費者は自分のアイデアを思いつきのものであってもすぐに投稿できるが、Quirkyの場合はそのような行動をとる消費者は非常に少ないと考えられる。その結果として、Quirky に投稿されるアイデアは投稿前にある程度投稿者によって洗練され、その上で投稿されると考えられる。従って、アイデアを投稿した時点でそのアイデアはある程度の質を有している可能性が高く、Quirky にとって良い結果を得ていると推測できる。また、アイデアの良し悪しを決定するのは消費者であり、選定すべきアイデアの数が少なれば消費者はどのアイデアが優れているか見つけやすくなり、開発者も開発できそうな商品アイデアを見つけやすくなるということから、投稿アイデア数を絞り込むことにより、経営していく際の管理費の削減につながると考えられる。

一方で、投稿アイデアが少なくなってしまうと、アイデアそのものが出て来なくなってしまう可能性があり、投稿アイデアが陳腐化してしまったり、アイデア投稿料によって得られる収入が減少したりする恐れがある。

### 6.2 H2：コメントに対する利益還元は、開発プロセスにてアイデアの革新性を向上させ、完成商品の革新性向上につながる

仮説 2 が支持されたことから、アイデアにコメントすることで利益還元が生じればコメントの質が向上しその結果商品の革新性が向上することが分かった。また、アイデアに対してコメントする人は、一つの商品だけでなく複数の商品にコメントし、その結果利益還元を受ける傾向が強いということも調査の過程で判明した。つまり、アイデア投稿よりもアイデアの推敲に力を注ぐ消費者が存在するということと言える。以下の図表 15 は、Quirky でコメントを中心に開発に参加する Martijin 氏の利益還元率を示している。

図表 15 コメントを中心に開発参加する人の利益還元率



出所)Quirky | Martijn van Wageningen

(<http://www.quirky.com/users/1393>)

以上の画像において彼は様々な商品に意見し、利益還元を得ていることが分かる。このことから革新性を向上させているユーザーが明確に存在しているということが言え、Quirky のコメントによる利益還元は、コメントをするという手軽な方法で製品開発に参画したいと考えるユーザーの呼び水になると考えられる。

しかし一方で、アイデア投稿者だけでなく、コメント投稿者に対しても利益を還元するということは、その分だけ Quirky が手に入れられる利益は減少するということになる。従って、Quirky がより多くの利益を獲得するためには、利益還元率の調整と参加ユーザーの調整を上手く行う必要があると考えられる。

### 6.3 H3 : 製品開発過程におけるコメント数と、売上には正の相関がある。

仮説 3 は棄却された。つまり、開発過程でのコメント数と売上について正の相関は見られなかった。このことから、売上の増加に関わる要因として、コメント数は重要ではないということがわかる。しかし開発過程においてもコメン

トを求めている点、それによって製品の改善が進むという点は非常に興味深く、この改善によってコメント数と売上にある一定の関わりがある可能性は指摘できる。

#### 6.4 まとめ

以上の考察から得られた **Quirky** の利点と欠点を表にまとめると以下の様になる。

なお、仮説 3 は利点と欠点に関わりのない考察を得たので除いて考える。

図表 16 考察のまとめ

|      | 利点  | 欠点   |
|------|---|--|
| 仮説 1 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 投稿時点でのアイデアの完成度が高い可能性がある</li> <li>・ アイデアを絞り込むことで管理しやすくなる</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 投稿アイデアが陳腐化する可能性</li> <li>・ アイデア投稿料による収益の減少</li> </ul> |
| 仮説 2 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ アイデア投稿者以外にも参加の道が開かれ、多様な意見を得られる</li> </ul>                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 純利益の減少につながる可能性がある</li> </ul>                          |
| 仮説 3 |   |  |

## 7.今後の Quirky と消費者投稿サイトの展望

### 7.1 Quirky の展望

Quirky と他の消費者投稿サイトを分ける大きな違いとして、アイデア投稿料が発生すること、開発段階でコメントすることによってコメント投稿者に利益が発生することがあり、この違いに着目して仮説を立て検定を行った。その結果、仮説 1,2 が支持され、前章 6.4 に書かれた図表 16 を得た。

この表から、Quirky に適用される考察として、

- ①アイデア投稿は減少するが、アイデアに対するコメントは活発であるから、多様で革新性をもたらすと考えられる意見を寡数の商品に対して得られる
- ②参加費用、利益還元ともに収益を減少させる原因になり得る

の 2 点が挙げられる。

前者に関しては、Quirky の特質である参入障壁と参加に対する報酬の 2 つの要素が存在するため導かれた。後者も同様の理由、つまり、参加費用を支払いたくない人間の存在と利益還元のために支払わなくてはならない金銭が発生してしまうことから導くことができる。つまり、前者と後者は共に背反している事柄になり、参加費用を課せば収益の減少に、課さなければ商品の革新性が失われてしまうという状況に陥ってしまう危険性がある。従って、Quirky の現状のシステムは臨機に応じてアイデア投稿料の変更、コメントに対する利益率の見直しなどが必要になり、それらを上手く行うことで健全なマネジメントが可能であると考えられる。



## 7.2 消費者投稿サイトの展望

参入障壁を設け、参加者に対して利益還元をすることはその度合のコントロールによって、開発プロセスの遅速を制御できることや、アイデア投稿・コメント投稿の増減も可能であると考えられるので、消費者投稿サイトの計画的なマネージメントを行う一つの方法になりうると考えられる。

Fang (2008) は「消費者参加型の製品開発における開発商品の革新性と市場に出す速さは背反しており、相互を上手くコントロールする必要がある」と述べており、Quirky の参加費用を課す方法というのも一つの在り方であると判断でき、今後、消費者が主導の開発プロセスにおけるマネージメント政策として用いられる可能性がある。

## 参考一覧

- Fang, Eric(Er) (2008),”Customer Participation and theTrade-Off Between New Product Innovativeness and Speed to Market”  
Journal of MarketingVol. 72, 90–104
- Quirky <http://www.quirky.com/>
- My Starbucks Idea <http://mystarbucksidea.force.com/>
- DELL Ideastorm <http://www.ideastorm.com/>
- WePC.com <http://www.wepc.com/>
- 空想生活 <http://www.cuusoo.com/>
- Compete <http://www.compete.com/>
- five years too late (2010.4.9 付け記事)  
<http://fiveyearstoolate.wordpress.com/2010/04/09/quirky/>

付属資料

## 仮説 2 革新性に関わったと考えられるコメント全文

### 1. PowerCurl (<http://www.quirky.com/products/15/overview>)

Robb Neumann: Okay, I think I might have a stupid question, but I have an older model MacBook Pro that uses the 85w portable adapter, but it is more rectangular than what is shown in the image (looks like the square my wife has with her MacBook). Am I out of luck? Or, does this thing grow or stretch in some way I can't see? Are there going to be two versions... one square and one rectangular? (2件のコメントを抽出)

Patric Ryan: What about syncing? Most of the Macbooks have a USB next to the Mag Power connector (not Macbook Air), with the retractable power connector if there was a USB cable run alongside then the supply could not only charge USB devices but also sync ipods, cameras, wireless mice, for those that still use our laptops on our laps that would make the whole process much easier. With the retractable idea anything has got to be better than the current idea I'm on my 3 supply in 2 years, bags are not friendly to the mag cable where it attaches to the PSU. (2件のコメントを抽出)

Jeff Lindsay: I think just having the pretransformer chord, which is much thicker real short and maximizing the low voltage wires will help the organization and size a lot Jeffr

Richard Tallamy: Looks good - but not for UK users - our 3-pin plug won't fit - any chance of a UK/Europe version/mod? Oh and the colour...?

Turdy.S.Baidoo: What! I love this. Is going to be coming in purple soon? I need to match my decor;) )

Sergio Rodrigues: I'd like to see this product in white. The bright color

clashes with the aesthetic nature of the Apple product that it compliments. It's already a winner because of the need it addresses. A color option would allow it to do so with less in your face design clash.

Dhanya: @ Robert, from my knowledge Quirky has the Orange PowerCurl for the 85W (rectangular adapter), i recall seeing this option at the final checkout when i ordered my PowerCurls, so you have to choose the particular model for your adapter when you checkout.

Cindy Compton: I got mine that I ordered for my MacBook. I like it, but it is quite a bit larger than I expected. It took a bit of trial and error to get it set up. Once I got the adapter to fit in it, it was fine. It won't fit in my smaller carry bag, but it fits in my larger Booq Mamba bag with no problem. Just something to think about if you're tight on space. I like it enough to order another one for my MBP. My only complaint is that I wish it weren't quite so big. Overall, good job though. And I really like the color. I get a lot of positive comments on it when I'm working at a bookstore or other hotspot. Cheers!

Jason Willock: I travel a fair amount between countries, and love the travel adapter design on the square, I would be more inclined to buy the product if it used those adapters.

Victoria Pavlova: Finally got mine. The idea is great. The result - not so much. Really cheap looking and in atrocious carrot orange. The glossy renders are too far from reality. But it all wouldn't matter if only this thing could fit in the front pocket of my 2unfold bag. I cut the round 'ears' and it's still very tight. Maybe I will crop the edges some more.

Jess Moran: Any way we could get this in the right size for the iPad as well?

以上 13 件にアンケートを実施したこと、商品ロゴに関する採用されたコメントを加算し、計 15 件となる

2. cloak (<http://www.quirky.com/products/30/overview>)

Philip McCoy: the case should have something to protect the screen (plastic covering) but also allows you to operate the Ipad with this protective covering over it. This would be similar to the Otter Box ([www.otterbox.com](http://www.otterbox.com)) for the Iphone. It will serve as a carrying case/protective cover.

Stephen Johnson: The case should be notebook like, and when open allow for a stand to be incorporated. if sitting in a chair it should be able to be propped up on your lap or on a flat surface at an angle.

Adam True: Just to weigh in on some of the comments here. 1. I like the name IPak, as long as there are no current potential infringements (like Ipad already has!). 2. I would not want to see this in rubbery or plastic material (except the skin over the display) because my experience with such skins is that they collect dust and grime. A nice weather proof cordura type fabric would work well, smooth but rugged, or maybe roll out different fabrics as the product sells (hat tip to Samuel above) like hemp-based fabric etc). 3. I think the product should be minimalist in keeping with Apple's aesthetic, but I do like the idea of the rfid/ or wifi hot spot built in, although that would bring it to a much higher price point. Personally, if I am going to buy an Ipad, I want it to be carried in a case that is also thin and lightweight.

Also, I have read some of the commentary on the Ipad and there is some expectation that it may not be such a huge seller among the techies, as it is not as feature rich as a laptop, and may be increasingly the "netbook" for the baby boomer set? Just something else to consider... (2件のコメントを抽出)

Samuel Summer: I am seeing for a material. It would be cool to go against the traditional sleek black neoprene and go with a more natural outer look. Something along the lines of burlap, hemp, or maybe even a type of denim. Obviously the inside should be protected and reinforced. Some benefits from the use of the above materials is they are cost efficient, very durable, and

society today desires the "natural" or "eco friendly look"

Jared Fiorovich: Adjustable straps are a great and makes mounting possibilities endless. Thomas Anderson I would also like to see a soft touch keyboard .. I think the soft keypad could be integrated into the case and would be oriented just like a standard laptop and the soft key would be touching the screen when not in use. When you want to type open it up like a lap top and when you just want to touch fold the keypad to the back and its out of the way. When not using the keyboard It would be on the bottom adding a grip to the surface, there would have to be a switch to turn the keys off when not using the keypad to avoid unwanted keystrokes

Simon Glendenning: What about a sleeve with a zipper option to attach a second half which could contain notes etc - for day to day use; USB etc if you we're traveling etc.

We could then have a range of 'second halves' to suit the individuals requirements. Not all shortcomings of the iPad will be an issue for everyone, so we shouldn't try to solve everyone's problems with one case. Instead, have a case and the ability to add to it with whatever additional function you need  
To summarise:

You have a standard sleek looking case as standard. It has the basic common sense stuff (stand, protection, compact, sleek) listed previously.

You could then add on with whatever you need:

1. Traveler: Think power, travel documents, iPhone holder...
2. Business: Think documents, additional laptop (iPad would be entertainment), business cards
3. General: User friendly storage: phone, wallet, keys
4. Multi Media: Guilt in ports and power - take it wherever you want and connect to anything - iPhone, iPod, power, USB, HDMI)
5. Nothing - just get the initial case and enjoy!

Our ability to be different (and sell these) is our ability to appeal to the different ways people will use their iPad - think about their requirements and

have an add on solution for that market. A simple zipper should make the add on secure and easy to use.

People may end up having multiple add ons which they could use depending on their requirement for that day, week, trip.... (3件のコメントを抽出)

Richard Kenyada: Pre-ordered my iPad 64GB today, along with a case that won't get any use once the Cloak arrives. Just wanted to ensure I had a case for my trips in early April. I'd like to see a small, very small, plastic loop through which one would have an option to add a wrist strap. I use wrist straps on my cameras and they're an added sense of security and equipment safety.

Richard Kenyada: I'm hoping that Teal will be considered as a color option.

andrea zabinski: What are the colors we can choose from now? We had RED, and HOT PINK added to the list on the facebook page! FYI! THANKS for going to production, I am soooo excited to get mine!

Andrea zabinski: The more simple and great looking to match a suit and tie or dress/pants suite or a casual enough to lug along in jeans. I think it could have removable velcro looks on the outside to match your clothes. (animal print, cool logo design of the name, strips, plain, etc).

Soft handle for sure and a should strap. Nylon and WATER PROOF!

Mark Coyne:I like the look of this case and have ordered one after canceling my order for the Apple Case.

I have two concerns about the Apple Case:

1) The front cover may not fold back flush against the back when open.

Although many people have experienced this case there is very little information or pictures on it. By the looks of it though when open the cover stays in the wedge position which I think will make it more difficult to hold with the left hand.

2) I think that in the landscape standup mode the iPad may be a little unstable except in situations when it is completely motionless. I can easily see it falling over when on a plane with a little turbulence so I prefer the cloaks multiple options, looks more stable to me.

Having said that I also have two concerns about the Cloak.

1) Can it work in a writing position. This has been asked before but there was no good response. Based on the diagrams it looks like there is a hinge position that would work in typing mode, but the main question is whether the hinge is strong enough to support someone typing against the screen at this angle without breaking the hinge.

2) Could the plastic support brace scratch the iPad screen when the case is closed? It is hard to see how this brace is secured in place and whether the rest of the inside of the front cover is made of a soft material to protect the screen from any scratches. I am concerned that a rubber interior, or the plastic from the brace, could eventually damage the screen. (2件のコメントを抽出)

Michael Deleon: Is this case going to 'click click' into positions like I saw in one of the youtube videos? If so, a good mechanism can be found in those usb extenders that click for the WiMax (Clear) USB sticks. It clicks both vertically and horizontally. It looks like there's a metal piece in there that gets recessed when going over a 'bump' in the design and then springing back up to lock it in.

Jason Dolley: Well, the good news is this is a sign that it's closer to completion...

The bad news is just about everything else. I know some will say it was just a prototype, and I understand that. However, the prototype is supposed to be a representation of what the finish product may be or may look like, at least closer to the real thing than mock ups.

Here's my take based on the video:

+ The functionality is pretty much all there, and the addition of the typing stand was nice to see.



- The case is thick. It looks thicker than the Marware case I had and that was made of leather.
- Plastic parts don't look like they are going to hold up to repeated use.
- The case looks cheap. This was/is a complaint for some with the Apple case. IMO this case is MUCH cheaper looking than the Apple case.
- Even though the typing stand was a nice addition, the implementation looks like it was thrown in at the last minute. It's practically copied from the Marware Eco-Vue, but looks even worse in combination of the Landscape stand.

I think "Wow" factor is gone from this case. The mock ups and design were a breath of fresh air, but reality appears to be catching up to this case. I'll reserve my final judgement till after the case is released and reviewed, but there is definitely no chance of me ordering before release now. (3件のコメントを抽出)

Justin Shafa: Is there any pen holding strap on this device for my Pogo sketch?

Paul Hsieh: I have been using Apple iPad for over two months now. It serves the purpose, but there are obvious flaws - 1.) Ugly looking, and it picks up direct and stain too easily 2.) Landscape mode, it stands ok but it swivels 3.) With big Apple logo on top, it invites thief..

Cloak probably took care of all these flaws, but there are some concerns, Quirky probably is trying to do too much - 1.) The pull out U shape support is too thin and it can be easily broken, we do not need a support for portrait mode. Usually in that mode, we simply grab by hands, if we want to type, we can switch to landscape 2.) By hiding the support inside the cover, it looks ugly and there is a possibility that this support piece can scratch the screen... Other than that, Cloaks looks beautiful and it gives you a "book" look, not a "case" look, and best of all, it did not use the corner grip strip to hold iPad. I probably will have my two cents when I receive my shipment. (2件のコメントを抽出)

## Kalatmak:iPad Sling/Messenger Bag

Note: I dont know how to upload diagrams illustrating key details

### Key Design Elements:

- Case is designed to have the iPad remain in the case at all times.
- Case lid when opened to between 210 and 260 degrees turns into a stand
- Users can place case-ensconced iPad on their laps, desks, airplane backseat trays, belly to view the screen without having to hold the iPad in their hands
- iPad Case: Hard case with a clear lid.
- Clear lid allows for the beautiful iPad screen to be protected and addresses need to 'show off' gadget
- Lid could be made as a solar panel so that case helps charge iPad
- Straps are attached to the case with built in puffy storage pouches on either side of the case
- Optional iPhone case could be offered which is either built into the strap or wraps around the straps
- Straps could be angled so as to turn sling bag into a messenger bad depending on user preference

### Key Requirements:

- Case should help eliminate the need to physically hold the iPad at an angle to view the screen
- Light Weight
- Case has clear lid to show iPad inside: Helps address need to 'show-off'
- Storage space to carry cords/accessories
- Solar charging ability
- Strong/Durable
- Several early buyers of the iPad could be existing iPhone owners who may need storage option to carry their iPhones (3件のコメントを抽出)

Amanda Gallagher: I think I would definitely be more interested in a simple, protective case, perhaps with a retractable type of cover for the screen. My other idea that might separate it from Apple's proped version would be that the case would have built in slots on the back for hanging it on a wall in

either horizontal or vertical. Could be a great spacesaver/double as a tv in a small space, etc.

以上 26 件にアンケートを実施したこと、商品ロゴに関する採用されたコメントを加算し、計 28 件となる

### 3. wrapster (<http://www.quirky.com/products/31/overview>)

Davis Foster: I'd like to see this in a tough but flexible rubber, similar to the material of the Apple power adapter thing. As said above, clear lucite or even brushed aluminum would look very cool. Great idea and good luck!

Roy Roberson: Good Concept, Not So Good on Appearance

Suggestions - Make it thinner. lighter, less bulky and fit the iPhone aesthetic. Try aluminum colored wire or plastic. Look at high-end titanium frameless glasses for inspiration... the goal is to make it disappear visually.

Jolene howard: Would be really beautiful in clear plexi. Love the concept as a marketing give-away that could be stamped with a logo. Marketers and show-attendees love clever-useful giveaways. Would need the unit cost low -- \$2 or under for a bulk sale. I need this product - I don't need another branded coffee mug.

Guy Hollister: Instead of magnetic... whack some velcro onto one side... most always there is something for velcro to stick to ... and its not going to whip off of anything... easy as ! Cool... design... love the video presentation idea instead of static 2D Pencil Sketches... Quirk On. g

iAndy: I think there needs to be not just one industrial design chosen - but several. This idea is much too creative to be locked down to one design. In order to please the masses you've got to have a wide and varied selection. For example - one groovy, one retro, one business, one casual, etc. I really think this ones gonna be good if we do it right....

Louis Martens: Make it a "fluid" design, eye friendly, no sharp edges or strange proportions.

USE A SMELLING RUBBERY MATERIAL ( VANILLA, GUM, CINNAMON ETC ACCORDING TO THE COLOR) TO MAKE IT STAND OUT BETWEEN THE REST !

Adam Udy: it's a nice idea but i think it needs a lot of work visually so that it is a lot less visible when worn and fits in with the apple aesthetic, give it cleaner lines and a much simpler shape. The other issue i can see is it's perception by the user, you don't want this to become the headphone version of a pocket protector for your pens. People could be too embarrassed to have it hanging on their chest because it makes them look a bit special or nerdy for being unable to manage the complexities of a headphone cord without it. I think for such a simple function the design of the product needs to be as minimal as possible.

Ann Marie Prendergast: Looked for a comparable product to the earbud and mac case. Found an earbud thing that was SO simple, and 4 bucks. I was shaped like a small, flattened sugar cone with the bottom cut off for the plug into the device and had two snaps at the top to tuck the earbuds in when not in use. Simply unsnap for use, pull out buds and V shaped pouch just hangs in the middle of the chest, logo printing option available. Roll into a ball in the pocket, never gets knotted or stuck since buds and plug pulled in. At 4 bucks, weren't selling well. Another was one shaped like a dog bone, narrow with slits at either end of the bone near the knobs of the joint of the bone. 15 bucks and made of white plastic, about 3 inches long. The only other ones I saw were the ones pictures during the original pitch.

以上 8 件に商品ロゴに関する採用されたコメントを加算し、計 9 件となる

#### 4. ネコたまご

(<http://www.cuusoo.com/studio/user/012703/0001/commentall.html>)

ちむちむ：猫製品と聞いたら黙ってられません。素敵です。欲しいです。  
但し、もち運び用の取っ手が欲しいです。

まにあむ：可愛い取っ手は要らないと思う。シンプルなものだし、安っぽい樹脂じゃないなら、高級感のある取っ手にして欲しい。

CR-XX：シンプルにしてください。可愛い猫グッズなど、世の中にあふれております。

FISHBET：ヒーターは入れてほしくないです。というのも、電源コードが必要になると、設置できる場所が限られてしまうからです・・・ どうせなら、いろんな場所においてあげたいし、一緒に行動したい。また、ヒーターがあると、火事や感電など、ちょっと心配なシーンも出てきてしまいます・・・  
(ヒーターを付ける提案への反論)

ゆみな2：仔猫のときから使いたい場合、サイズがワンサイズしかないのはちょっと・・・

以上5件

#### 5. ナナトサン (<http://www.cuusoo.com/studio/user/019514/0001/>)

立命大 motto：この机ってやっぱり一人暮らし用ですか?? デザインがおもしろくて、すごく工夫されてるなって感じがしました★あと気になる点が、高さが2パターンあるから、もし椅子をつけるならどの高さのほうに合わせるのかなと思いました。もし椅子がないってなると、一番高いところで食事はしにくいかな??って思いました!

Maki: とっても素敵だと思います。インテリアとしても使えそう 一つ提案で、友達が来たときなどは広くテーブルを使いたいので、高いほうのテーブルの高さが調節できるようになるといいかもしれません。でも、これだと緩い段差をなくさなきゃいけなくなりますかね・・・おしゃれ感がなくなってしまいますね。あと、イメージ画がとても良くて、使いたいと思わせてくれました！！

じよんだよおん^^: 自分の部屋を見渡してみると、化粧用の机、勉強用(散かしOK)の机、パソコンの机と3つもありました！！だあかあらあ部屋が小さく感じてるのかもと、今気づく私。。w これがあれば机一つで済んでしまう！！発売したら買いたい！！と思いました！！しかし、他の考案チームより具体的なイメージ写真がないような気がします。具体的とは、実際に作成したイメージ写真のことです。これがあるとほんわかしたイメージがはっきりとしたモノになると感じました！！頑張ってください^^

めがねまん: 結構怠惰なもんになっちゃったりするからこうゆう切り替えがすぐできるってアイデアはすごくいいと思います♪ 僭越ながら気になった点を3つばかり挙げさせていただきますと 1点目がデザイン。斬新ですね。波打ってる感じがいいです。カラーとか素材って考えていらっしゃるんですか？ それによっても雰囲気変わるから、気になります。2点目。ごっちゃ⑩食事への切り替えはすぐオッケーですけど 食事の片付けもすぐ出来たりしたら面白いかも・・・と思いました。あ、でも食事スペースが下になったら食事のとき上に滑らせて(上らせて)、仕事再開のとき下にすい〜と滑らせることに・・・？ 頭が混乱してきました・・・笑 ただ「仕事しながら」の食事のときは下のスペースに食事のほうが自然なような気がしますし(食事がイメージ図のようにパソコン作業中のときにパソコンより上にあるのはとりにくいし何か不自然に感じます) 純粋に「食事する」ってときは上のものをザーっと下に流して上で食事したほうがいい気がしますね。なので、どちらが食事で、と決めてしまうのではなく臨機応変にできる、「すぐ片付けができる」、そして「スペースを分けて活用できる」ところを強みにすることができるのではないかと感じました。3点目。私、一人暮らしなので今チラッと机を見たのですが・・・笑 一人暮らしにおけるテーブルって絶対部屋の真ん中にあるっ

てイメージがありますね。 なら、やっぱり置いてあるので多い物は小物。私のテーブルの上には携帯、I p o d、キーリング、そしてハンドルネーム通りメガネ。笑 時計とかもありますね。 私は100均の小物入れを使っていますが、何か小物入れみたいなものがあれば便利かも、と思いました。 パッと浮かんだものであれば、引き出しとか？ P - m a nさん達はデザインのセンスに優れた方が多そうなイメージがありましたので、付けるのであれば、いい具合に何か付けてくれるのではないのでしょうか？笑 雑誌入れも、ただ足しただけでなくデザインの一部となっているのがイイ！と思いました。 私が感じたことは以上です。 長文になってしまい申し訳ありません。 しかし、お役に立てていただければ光栄に感じます。 これからも頑張ってくださいね。 (3件のコメントを抽出)

クロ： 反対にすれば左利きの人でも使えて、ユニバーサルデザインでいいと思います。 パソコンの他に電気スタンドなんかを置くかもしれないので2口くらいコンセントを設けてみてはいかかでしょうか？

以上7件